



大島くるみ病院便り



5月8日から新型コロナウイルスの位置付けが、「5類感染症」に移行しました。発生者数は、全数把握からインフルエンザのように定点把握になり、就業制限や患者・濃厚接触者の行動制限が無くなりました。随分と自由になりましたが、コロナウイルスが地球上から消えた訳ではありません。当院と致しましては医療機関としての使命と患者様の安全を考慮し、継続してマスクの着用をお願いしております。また、対面面会については5月8日から再開させて頂きました。日程や面会人数など制限があり、ご満足頂ける内容とは言えないかもしれませんが、今後感染状況をみながら柔軟に対応して参りたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力をお願い致します。

森のこびと保育室

きれいな新緑、さわやかな風、あたたかい日差し、外遊びやお散歩が楽しい季節となりました。子どもたちが笑顔で登園してくれて、とても嬉しく思います。これからも体調管理に気をつけながら、楽しんで過ごしていきたいと思います。

❖室内遊び❖

車やおままごと、パズルなど、自分の好きな遊びを楽しんでいます。最近では「どうぞ」と、保育士に玩具を渡してくれたり、お友だちの名前を覚えて「〇ちゃん」と呼びかけて一緒に遊んだりしています。



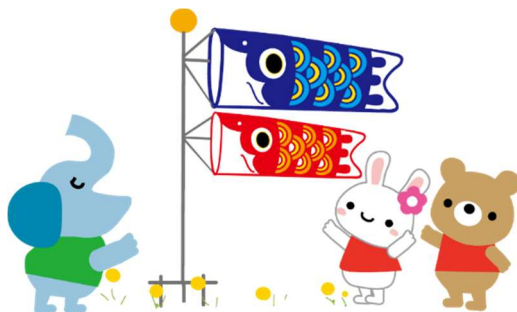
❖手遊び❖

歌や手遊びが聞こえると、体を揺らしたり、手拍子をして一緒に口ずさんだりする子どもたち。“チューリップ”や“むすんでひらいて”など、保育士の真似をして上手に手を動かしています。



❖戸外遊び❖

お外では砂遊びが人気です。シャベルで砂をすくってバケツに入れたり、砂のケーキを作ったりして、砂の感触を楽しんでいます。洋服が砂だらけになるくらい、夢中になって遊んでいるお友だちもいますよ。



❖お散歩❖

0歳児のお友だちはベビーカーに乗ってお散歩へ。季節の草花や虫を見つけては、楽しそうな声が聞こえてきます。“歩きたい”という気持ちの子は、保育士が手を繋ぎ、少しずつ歩く練習をしています。



3年振りに獅子舞がやってきた！

新型コロナの影響で、ここ数年獅子舞がなかったのですが久しぶりに北野の獅子舞が病院に来てくれました。ダイナミックな獅子舞に、患者さん・利用者さんは大喜びで、とても楽しいイベントになりました。

日時：4月8日（土） 14時～



お花見に行ってきました

今年はとても天気が良く、絶好の花見日和が続きました。薬勝寺池公園や古城公園へ病院のワゴン車4台に分乗し、ドライブがてらの花見を楽しみました。

日程：3月下旬～4月上旬 参加：デイケア利用者約90名



CPR 訓練

3月11日（土）北2F くるみ介護医療院にて CPR 訓練を実施しました。5月には、病院全体の取組みとして各部署で実施を予定しています。



お誕生日おめでとうございます！



4月



馬淵 桂雲 様	92 歳	飴井 静子 様	83 歳
福岡 禮子 様	92 歳	福井 かずい 様	97 歳
片口 百々代 様	93 歳	磯部 和夫 様	82 歳
金澤 道子 様	98 歳	北田 逸子 様	93 歳
朴木 百合子 様	96 歳	宿屋 美津子 様	87 歳
宮腰 富子 様	96 歳	野口 鈴子 様	84 歳



5月



奥村 キエ 様	85 歳	宮村 正宏 様	82 歳
定田 咲子 様	85 歳	吉川 潔 様	82 歳
高橋 浩三 様	86 歳	石井 幸子 様	96 歳
梶野 まつ子 様	96 歳	高木 利雄 様	90 歳
高橋 兼子 様	103 歳	森崎 不二 様	87 歳
角 みつ子 様	88 歳	廣瀬 和子 様	86 歳

デイケア・ショートケアの利用者さんのお誕生日も掲載しています

☆編集後記☆

最近、暖かくなって冷え込む日も少なくなってきました。衣替えの時期になってきましたが、私は寒くて中々変えることができません。気を抜かず体調管理を行い、過ごして行きましょう。（F）

基本理念

患者さんの生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。
信頼と安心の施設・在宅支援サービス及び患者さんに寄り添う終末期医療を提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。

令和3年2月8日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を待たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。